

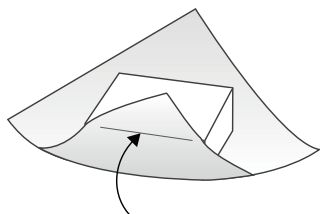


ふろしきのつつみがた

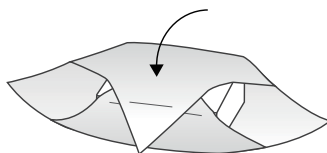
よく見る和風柄に加えて、最近はおしゃれな洋風柄のものまで販売されているふろしき。素敵に使いこなしてみませんか？（亜子）

お使い包み

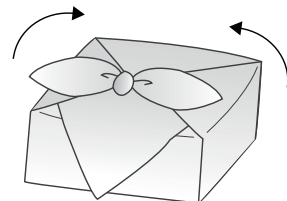
ふろしきといえばこの包み方。箱を包むのに便利です。



① ふろしきの中央に箱を斜めに置き、手前の端を内側に折る。



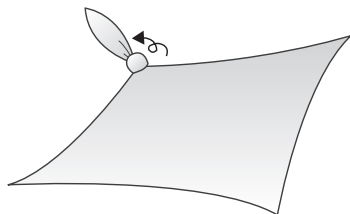
② 奥の端を上から箱にかぶせる。



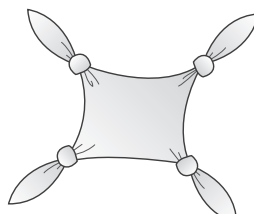
③ 両端を持ち上げ、中央で固結びする。

ふろしきトート

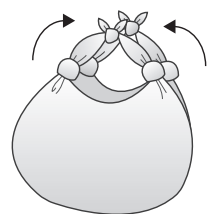
かわいいエコバッグとして使えます。



① ふろしきの角をひとつ結びする。



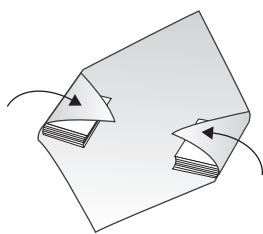
② 他の角も同様にひとつ結びする。



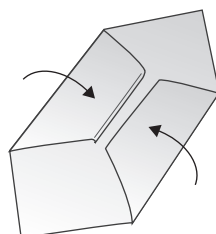
③ 隣り合った端どうしを固結びし、取っ手にする。

本包み

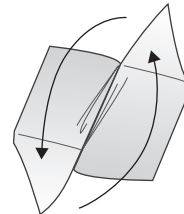
本を包んでかばんのように持ち歩けます。



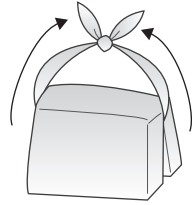
① ふろしきの隅に本を置き、端をかぶせる。



② 本を持って内側に包み込む。

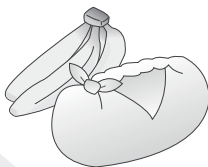


③ 本のない方の端を逆の端まで交差させる。



④ 裏返し、交差させた部分を固結びする。

ここに紹介した以外にも、ユニークな包み方はたくさんあります。すいかのような丸くて持ち運びにくい物でもバッグ状に包める「すいか包み」、一升びんを2本同時に包める「びん2本包み」、さらにはバナナを包むための「バナナ包み」というものもあります。もちろん、バナナ以外の物でも包むことができます。



活用しよう

物を包んで持ち運ぶだけでなく、こんな使い方もあります。

- ・旅行かばんに荷物を詰めるとき、荷物ごとに分けて包むとかばんの中を整理できる
- ・家電製品にほこりがかぶるのを防ぐカバーになる
- ・ラッピングクロスにして、中身といっしょにプレゼントできる